

新年のご挨拶

代表取締役社長
藤田清志

謹賀新年

新年おめでとうございます。まずは、社員の皆さんの日々の多大なる努力に、心より感謝申し上げます。2025年はグループ全体として多くの課題が残る1年となりました。2026年はその反省を生かし、さらなる改善と成長を実現する1年にしていきたいと考えています。では、2025年を振り返った上で、2026年に注力していきたいこと、そして皆さんに期待することをお伝えいたします。

課題解決に向けた積極的な行動を

2025年は、ミスやクレーム、グループ会社での事故などが多発し、多くの「やり残した

課題」が浮き彫りとなりました。2026年はこれらを確実に改善する年にしなければなりません。問題が起きた際、単に「報告して終わり」になっていないでしょうか。その事象が解決したのか、再発防止策は十分か、そして何よりお客様に対して誠実に対応できているか、あらためて考えてほしいと思います。矢印を上司や会社に向けるのではなく、常にお客様に向けてください。

また、失敗を恐れて立ち止まるのではなく、まずは自ら考え、積極的に行動を起こす姿勢を求めます。「失敗したらどうしよう」と躊躇するのではなく、行動した先に何かあるかを見据え、自主的に動く習慣を身につけていきましょう。

グループ拡大がもたらす未来

2025年は久慈興業株式会社がグループに加わりました。事業拡大を続ける理由は、会社を大きくすることだけが目的ではありません。社員の皆さんとその家族を守り、待遇を向上させ、会社を未来へ存続させるためには、成長し続けることが不可欠だからです。立ち止まれば、変化の激しい時代の中では後退してしまいます。

そこで、鉄筋工事という原点を強化し、グループ間でのシナジーを生み出しつつ、今後は型枠工やとび土工など仕事の幅をさらに広げていきたいと考えています。「藤工業グループに頼めばすべて解決する」と言っていただけのような体制を、皆さんと共に築いてまいります。

垣根を越えた連携と対話

各部署・各工場がそれぞれの役割を果たすことはもちろんですが、2026年は組織の垣根を越え、チーム全体で目標を達成する意識をより強くもってほしいと思います。特に情報の共有は、売り上げや利益の向上に直結する重要な要素です。

また、職場内でのコミュニケーション、特に管理職と部下との対話を大切にしてください。月1回程度でも構いませんから、部下の心身の状況や考えに耳を傾ける時間を設けてほしいと思います。お互いに目配り・気配りをし、風通しの良い職場環境をつくることは、組織の力強さにつながります。

成長への挑戦と自己研鑽

会社の成長は、社員一人ひとりの成長なくしてはあり得ません。会社としても研修制度や資格取得支援、新たな職種への配置転換など、挑戦の機会を積極的に提供していきます。しかし、「一丁目一番地」、つまり最も大切なことは皆さん自身が「成長したい」と強く望むことです。

現状に満足することなく、「2025年の自分よりも成長できた」と胸を張れるよう、常に自分を高める努力を続けてください。外に出て人と会って刺激を受けることや、本を読んで視野を広げることも大切です。そうして自らの成長を止めず、変化を恐れず、挑戦し続けてほしいと思います。

2026年は課題の一つひとつ着実に解決し、一人ひとりが自律的に行動することで、会社全体が大きく飛躍する年にしていきましょう。社員の皆さんの成長と健康を心から願っております。2026年もどうぞよろしく願いいたします。

現場の創意工夫が光る！ 改善提案事例集

日々の業務における「気づき」を行動に移すことで、安全性や効率は大きく向上します。各現場で実践された改善の工夫と、そこから得られた学びをお届けします。



フィン アイ アン
積算部 **HUYNH AI AN**さん

提案名 **ユニット筋の明細作成ツール(Excelベース)
JW-CAD用断面詳細図作成ツール(Python)**

工夫した点と苦勞

JW-CADで作図の自動化ツールを開発し、手作業削減と作業時間短縮を図りました。最大の課題は入力ミス防止とチーム全体への展開でしたが、チェック機能とエラー警告を追加し、運用ルールを標準化することで安定した運用を実現しました。

学びと今後の抱負

改善活動を通じて、積算業務の一部を自動化することの重要性を実感しました。作成したツールは導入前に十分な確認が必要であることも学びました。今後はさらに自動化を進め、チーム全体が使いやすい仕組みづくりに取り組みたいと考えています。



かわつ ようこ
総務部 **河津 洋子**さん

提案名 **寮の鍵管理**

工夫した点と苦勞

これまで寮ごとに鍵を封筒で管理していたため、見つけるのに時間がかかりましたが、収納ケースを導入し、鍵に寮の名前付きプレートをつけ一目で見つけられるように工夫しました。

学びと今後の抱負

周りに目を向け、小さなことにも気がつけるような毎日でも過ごしていきたいです。小さな改善の積み重ねが大きな変化につながるような活動ができればと思います。



こいし あつし
秋田工場 **小石 淳**さん

提案名 **工具の巻き込まれ防止**

工夫した点と苦勞

今まで数年間、斜壁編成機上に工具を置いて作業していたことが危険と隣り合わせであったことに気づきませんでした。キャスター付きカートを導入し、回転部に近づくリスクが軽減されました。

学びと今後の抱負

改善活動は危険行動の削減につながりました。使用工具の散乱や工具を探し回ることがなくなり、作業工程の見直しができました。他工程でも気づいたことに対して対応していきたいと思っています。



ひらまつ よしえ
第一工場 **平松 佳恵**さん

提案名 **完成品置き場拡大
熱中症対策**

工夫した点と苦勞

完成品置き場については中二階を解体することで置き場が広がりました。暑さ対策に関しては、日勤・夜勤双方に状況の聞き取りを実施し、空気の循環が好ましいとして、代用できるもの(壊れた機械から取り外した換気扇)を有効活用し、環境改善につなげました。

学びと今後の抱負

作業環境を整えるためには一人ひとりの工夫だけでなく、仲間同士で相談し合い、意見を共有することが大切だと学びました。日勤と夜勤で状況が異なる中、双方からの聞き取りを行うことで多様な視点を取り入れ、より効果的な改善につながることを実感しました。



にしい ちあき
事業推進部 **西居 千亜紀**さん

提案名 **Share Pointへの図面格納**

工夫した点と苦勞

API連携に試行錯誤を重ねました。処理中・処理後の状況が一目でわかるよう出力を工夫しました。図面を搬入日ごとに整理することで、目的のファイルを探しやすくなりました。

学びと今後の抱負

誰でも簡単に使えるシステム作りを意識し、各拠点の業務改善を進めていきたいと思っています。



やく し じん さとる
北海道工場 **薬師 聖**さん

提案名 **差筋用棚の設置**

工夫した点と苦勞

在庫置き場を工面するのが今まで大変でしたが、棚を設置したことにより、さらにスペースを活用できるようになりました。お客様の希望納期までストックできるように、製作の段取りがより行いやすくなりました。

学びと今後の抱負

今後は安全面にも目を向け、従業員全員が安全で快適になるような改善を進め、作業効率向上にもつながるよう意識していきます。ムリ・ムダ・ムラをなくせるよう努めていきたいと思っています。

仕事もプライベートも全力投球！

2026年のチャレンジ宣言

新たな年を迎え、皆様はどのような目標を掲げていますか？今回は4名の社員に登場いただき、仕事でのさらなるスキルアップから、健康管理や家族との時間を大切にしたいというプライベートな目標まで、2026年における熱い想いを語っていただきました。

こぐれ つばさ

志村工業株式会社 **小暮 翼**さん



仕事 **鉄筋、型枠の二刀流職長になる！**

鉄筋工事と型枠工事の両方ができる職長になることが、入社当時から目標でした。受注を増やすため型枠工事に専念していましたが、ある程度軌道に乗ってきたので、2026年こそは1つの現場で両方の工事を指揮し、現場を納めたいと思います！

私生活 **二日酔いしない！**

2025年は休日前夜にお酒をたくさん飲んで、休日が潰れてしまう日が多かったため、元気に過ごせるよう、飲みすぎには気をつけたいと思います(笑)

2026年の意気込み

自分自身の弱さを痛感した2025年でした。もっともっと自分に厳しくなれるよう、努力します！

あおき ようへい

トーエイ **青木 陽平**さん



仕事 **他社の仕事もできるようにしたい！**

スキルアップし、会社に貢献したいと思います。

私生活 **休日は寝ていることが多いので外出する！**

以前のように海釣りなどで遠出をし、プライベートを充実させていきます。

2026年の意気込み

昨年より成長できたと言える1年にします。

しょうじ たかし

品質管理課 **庄司 孝**さん



仕事 **時間管理**

現在、ミルシートの提出依頼などがあると、行っている業務を中断して制作・提出しているため、急ぎのものではない場合は事前に決めた時間で作業するなど、時間を効率的に使いたいと思います。

私生活 **ダイエット**

肥満気味なので、間食の制限や筋トレ、質の高い睡眠などを習慣づけ、減量を目指します。

2026年の意気込み

工場監査などがあるので、問題のない1年にできるよう、気を引き締めて取り組みたいと思います。

くじ ゆうき

久慈興業株式会社 社長 **久慈 悠己**さん



仕事 **他業種の仕事も覚えていきたい！**

若い頃に職人や型枠大工の仕事をしていたので、その経験を活かせる仕事にも取り組んでいきたいと思っています。

私生活 **家族との時間を作る！**

子どもたちが自立する前に、行きたい・遊びたい場所へ連れて行き、思い出を作りたいと考えています。

2026年の意気込み

40歳の節目に禁煙に挑戦します。

1月のお誕生日

お誕生日を迎える皆さん、おめでとうございます！

- | | | |
|-----------------------------------|--|--|
| 1/1 海野尾 洋二 さん
かいの お ようじ | 1/8 CONDEZ ORWEL ARAGON さん
コンデス オルウェル アラゴン | 1/22 松根 博美 さん
まつね ひろみ |
| 1/1 染谷 春一 さん
そめや しゅんいち | 1/9 宇田川 敦裕 さん
うたがわ あつひろ | 1/24 津久井 香奈美 さん
つくい かなみ |
| 1/2 加藤 克弥 さん
かとう かつや | 1/9 添田 将人 さん
そえだ まさと | 1/24 中江 賢二 さん
なかえ けんじ |
| 1/2 仲真次 誠 さん
なかま しまこと | 1/15 中村 良和 さん
なかむら よしかず | 1/26 DEL PILAR ROBERT ANTIPUESTO さん
デル ピラー ロベルト アンティピエスト |
| 1/3 高倉 英樹 さん
たかくら ひでき | 1/17 平岡 慎太郎 さん
ひらおか しんたろう | 1/31 斉藤 陽子 さん
さいとう ようこ |
| 1/5 小谷野 敦 さん
こやの あつし | 1/21 LY VAN QUANG さん
リー ヴァン クワン | 1/31 小助川 剛 さん
すけがわ つよし |
| 1/8 庄司 将 さん
しょうじ まさる | 1/22 堀 恵 さん
ほり めぐみ | |



閲覧状況アンケートにご回答ください！

グループ企業紹介



久慈興業株式会社

技術力と礼節で信頼を築く 鉄筋工事のプロフェッショナル

同社は鉄筋工事を主軸としながらも、幅広い技術と柔軟な発想で現場を支えています。今回は久慈社長に、同社の強みやグループ加入による変化、そして今後の展望についてお話を伺いました！



久慈興業株式会社
代表取締役

くじ ゆうき

久慈 悠己さん

事業内容と独自の強み

柔軟な発想と多能工としての技術

私は以前、鉄筋工事だけでなく、鳶(とび)や型枠工事にも携わっていました。その経験から、一現場で鉄筋と足場の両方を請け負い、他職種の意図を汲んで仕事を進められる点が当社の強みです。技術面では、私自身も多種多様な資格取得に挑戦し、足場や型枠、鉄筋、重機、ガス溶接など、幅広い作業に対応できる体制を整えています。

仕事に対する3つのポリシー

仕事をするうえで最も大切にしていることは、「現場への礼節」「納期厳守」そして「安全」の3点。これらを徹底したうえで、常に新しいやり方に挑戦する姿勢を貫いています。



グループ加入による変化

連携による業務効率化と、さらなる成長

グループ加入により、事業・精神の両面で大きなプラスの変化を感じています。事業面では、グループ企業の志村工業と連携し、互いに応援に行き来できる環境が整いました。また、加工や運搬を志村工業に依頼することで、現場担当者が作業に集中できるようになったことも大きな変化。これにより社員が各業務に責任を持ち、成長スピードが加速していると実感しています。

そして精神面での変化は、経営者として1人で悩む時間がなくなったこと。現在は志村工業の佐々社長やトーエイコンストラクションの方々など、親身に相談に乗ってくれる仲間ができました。壁を感じず何でも話せる環境に心強さを感じています。

久慈興業の社風と人柄

「やってやるぞ!」という熱意

当社は20~30代の若手社員が中心です。社風を一言で表すなら「常に前向き」。「できない」と断るのではなく、「どうすればできるか」を常に考え、現場でも活発に意見を出し合っています。

働きやすい環境づくりに注力

私は社長として、社員が気持ちよく働ける職場づくりを心がけています。たとえば、性格や相性を考慮したチーム編成を行い、全体のモチベーションを高めるなど。また採用でも、学歴や職歴より「これからどう頑張るか」という意欲を重視し、再スタートを応援しています。



今後の展望

複数技術の習得による多能工化

今後は、鉄筋のスキル向上に加え、型枠工事の技術も本格的に習得したいと考えています。かつて経験した際は若さゆえに未熟でしたが、今こそ真剣に向き合い、複数技術を持つことで企業の対応力を高めていく決意です。

社員と共に高め合う未来

私はかつて、病気の父を支えたいという一心で独立しました。現在は私自身も「リスタート」の気持ちで、若い社員たちと共に新たな技術習得に励んでいます。互いに刺激し合いながら成長することで、グループ全体の発展に貢献していきたいと思っています。